



早稲田EDU日本語学校のことについて、新入生の皆さんに紹介していきたいと思ひます。

早稲田EDU日本語学校は、人種、国籍、言語において偏見や差別のない、平等、公平、調和の精神の育成を教育モットーとして、日本語と日本文化を学ぼうとしている世界各国の人々を対象に「広い国際的な知識」「実用的な日本語力」「豊かな感性」「共生の心」を養い、異文化の人との橋渡しができるような国際感覚豊かな若者を育成することを目的としています。

早稲田EDU日本語学校が具体的にどのような学校なのか、今回は堀部先生にインタビューしましたので、ぜひ早稲田EDU日本語学校の魅力的な部分を見つけてみてください。

**Q：なぜ先生になったのですか。いつから日本語の先生になろうと思うようになったのですか。**

A:ボランティアで日本語を教える機会があり、それからずっと日本語教師になることに憧れていました。新しいことを学んで嬉しそうな学生を見ると、自分も幸せになります。

**Q：先生という仕事をする中で、一番大切にしていることはなんですか。**

A:学生たちのモチベーションを引き出すことです。例えば、何か新しいことを学ぶとき、モチベーションがないと彼らは学ぼうとしません。けれど、モチベーションが十分あれば、取り組みます。これはとても大事なことです。

**Q：先生をやっていて、大変なことはなんですか。**

A:大変というより、この仕事が生徒達の人生に関わるのだということを忘れずに責任感を持って取り組むようにしています。

以上、堀部先生へのインタビューでした。  
ここまでお読みいただいた方、それからインタビューに協力して下さった堀部先生、ありがとうございました。

